

JPIC NEWSLETTER

通巻 215 号

2020 年 6 月 30 日

「JPIC ONLINE」スタートしました！

JPICではこの20年、全国各地で読書イベントや講座を積極的に開催してまいりました。JPIC読書アドバイザー養成講座、JPIC読みきかせサポーター講習会、上野の森 親子ブックフェスタ、Live at Bookstoreなど。いずれも好評で、本年度も活発な展開を計画していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大で、社会環境が大きく変わり、事業計画も大胆に見直す必要が出てまいりました。

そこで、手探りではありますが「リアルイベントの代替策としてのオンラインイベントを試験的に」との位置づけで、「JPIC ONLINE」を企画・実施しました。



参加者に語りかける駒井さん

第一回は、コロナ禍を歴史と文学から深く考えるという意味を込め、カミュの『ペスト』を課題図書とした読書会を6月6日（土）に開催。40名の募集がすぐに定員を超え、この反響に少々驚きつつ当日を迎え、プログラムを進めるとさらに驚きが。参加者の反応が、とてもいいのです。参加者からは、「適度な距離感で話して・聞いて・考えるには相応しい」との声が数多く寄せられました。オンラインイベントらしく、参加者は全国、さらにはフランスからも。

この反響を受けて急ぎ企画した20日（土）「読書会『ペスト』をもっと読む」も盛況で、JPICスタッフも「リアルイベントの代替策ではないオンラインイベントの可能性」を強く感じました。

27日（土）にはフランス文学者で学習院大学教授の中条省平先生をお迎えし、トークイベント「20世紀フランス文学の伝説的作家・マンディアルグ」を開催しました。

携帯電話もお持ちでない中条先生が「大学でリモート授業をやっているから」と、ご自宅からご出演。こちらのイベントも、「参加しやすい、おもしろかった」との声が、参加者から多数寄せられました。

これらイベントの進行役はLive at Bookstoreでもご協力いただいている、光文社古典新訳文庫創刊編集長の駒井稔さん。「リアルイベントで参加者の反応を見ながら進めるのも大切だけれども、オンラインイベントは質問や対話が深く、リアルとは別の魅力と可能性がある。参加者だけでなく、著者や編集者にも意義があるのでは」との感想を伺いました。

JPICでは、著者・出版社・書店などとの協力企画による販促にも役立つイベントの形をつくりたいと考えています。有料イベントとしても耐えうる（簡易ではありますが）カメラ・マイク・照明などを備え、運営ノウハウも蓄積してまいりますので、ぜひ興味関心のある方々からのお声がけをお待ちしております（費用分担等ご相談ください）。

JPIC事業の今年度開催について

JPICではオンラインだけでなく、JPIC読みきかせサポーター講習会、実践講座、新企画の「楽しい絵本&音楽&マジック JPICファミリーコンサート」についても、新型コロナウイルス感染症の状況に注意しながら開催を予定。申し込みは7月中旬、JPICのHPにて受付を開始します。

また、毎年秋に開講しておりました「JPIC読書アドバイザー養成講座」については、今年度の開催は中止とします。

各商談会の今年度開催について

感染症拡大を受け、9月に予定していた第7回北海道書店大商談会は、中止とすることが実行委員会で決定されました。第十回書店大商談会、BOOK EXPO2020についても近日中に各実行委員会で開催の有無が決定されます。

NEWSについてのお問合せや詳細資料
ご希望の方は、事務局までお申し付け下さい。
JPIC HPアドレス：<https://www.jplic.or.jp>
賛助会員様のイベント情報を発信します！
文責：中泉 淳(nakaizumi@jplic.or.jp)